

▼INDEX▼

■【監査ニュース】
・大阪観光大学 前理事長、1 億円流用の疑い 大学運営資金で仮想通貨購入指示 外15件
■【連載企画】
・魁!!P 塾「国際化(グローバル化)に伴う環境整備の状況」編
■【Audit Cafe】
・週末のルーティーン

表題写真： 美瑛の青い池

■ 監 査 ニ ュ ー ス

・大阪観光大学 前理事長、1 億円流用の疑い 大学運営資金で仮想通貨購入指示 【7/2 毎日新聞】
・大学入学共通テスト TOEIC 離脱表明 制度設計の弱み露呈 教育現場は困惑 【7/3 毎日新聞】
・大学教員の研究時間 減る一方 文科省調査 医学系で顕著 教育・診療時間の割合増加 【7/4 朝日新聞】
・次世代放射光施設 運営法人「ご用聞き」型で企業に利用促す ものづくりで世界に対抗 【7/4 日本経済新聞】
・北大学長解任 申し出へ 学長選考会議がパワハラ認定 国立大学法人化後、学長解任の前例なし 【7/6 河北新報】
・大学入学共通テスト 英語民間試験に新たな申し込み ケンブリッジ検定 【7/6 読売新聞】
・「地域枠」医大生を不適切採用 厚労省 補助金減額の方針 東京医大など 5 病院 【7/6 産経新聞】
・医師の勤務実態 調査へ 厚労省 令和 6 年の勤務医の時間外労働規制導入を見据えて 【7/6 産経新聞】
・学術誌の電子版 値上がり顕著 大学悲鳴 専門書や単行本の購入を圧迫 研究に支障 【7/7 朝日新聞】
・学部横断的な「連携課程」の開設認める方針 文科省 社会的課題の対応迅速化が狙い 大学設置基準を改正へ 【7/10 読売新聞】
・大学運営 ガバナンスコード策定へ 透明性確保が狙い 幹部責任 明確に 【7/17 読売新聞】
・国立大、施設の老朽化対応に課題 地域や産業界との“共創”アピールで施設整備費確保へ 【7/18 日刊工業新聞】
・論文不正の京大教授停職 熊本地震で改ざん 【7/24 日本経済新聞】
・山形大教授 セクハラか 大学調査に否定 【7/24 河北新報】
・立教大教授が研究費不正 懲戒処分へ 【7/26 産経新聞】
・本庶氏、小野薬品を提訴へ オプジーボの特許巡り 【7/27 毎日新聞】



連載企画



大学の中で行き場のなくなった不良職員たちを集め、過激なスパルタ教育を施すＰ塾。
不良職員たちを更生させるため、毎回、Ｐ塾長が大学業務の真髄を叩き込む。
第１回となる今回は、「国際化（グローバル化）に伴う環境整備の状況」についてです。



Ｐ塾長

わしがＰ塾長である！！
今日はとりあえず初回ということで、特別講義を行う！！

今回から新コーナー「魁‼P 塾」となります。よろしくお願いします。

前回、このコーナーでは、今年度の業務監査のテーマである**「キャンパス環境に関する監査」**において確認を予定している主な事項の１つである「安全・防災対策」について説明しました。

今回は、2つ目の確認を予定している事項である**「国際化（グローバル化）に伴う環境整備の状況」**についてご説明したいと思います。

国際化（グローバル化）に伴う環境整備の状況

本学は、中期目標において国際化（グローバル化）に関する目標を掲げ、目標達成のための施策を中期計画に定めています。

このことから、外国人に対する基礎的環境（居住環境の提供、各種様式、ホームページ等）の整備状況や各種役務提供（図書館利用、診療等）時の多言語対応状況についての確認を予定しております。

このうち今回は、国際化（グローバル化）に伴う基礎的環境の一つとして、外国人に対する居住環境の提供について、その整備状況とそれに伴うリスク管理について説明します。

外国人に対する居住環境の提供についてその整備状況とそれに伴うリスク管理について

本学には、令和元年５月１日現在、93ケ国・地域から**合計 2,162名**の外国人留学生が在籍しています。また、外国人研究者等受入状況の平成２９年度実績は、**2,621名**です。（いずれも東北大学HPより）

なお、国際混住型学生寄宿舎「ユニバーシティ・ハウス青葉山」の新営により、平成30年10月入居開始、総定員752名となり、既存のユニバーシティ・ハウスと合わせて**日本人 921人＋外国人 799人の総定員1,720人**となり、国立大学法人で国内最大規模の居住環境が整備されました。（東北大学ビジョン2030記者会見（2018.11.27）資料より）

これらの国際混住型学生寄宿舎「ユニバーシティ・ハウス」の総定員 1,720人の内訳について整理すると、以下のとおりとなります。

建　物　名　称	留学生（人）	日本人（人）	合計（人）	建設年度	備　　考
ユニバーシティ・ハウス三条	130	286	416	平成18年度	
ユニバーシティ・ハウス三条Ⅱ	135	81	216	平成25年度	
ユニバーシティ・ハウス三条Ⅲ	80	128	208	平成23年度	
ユニバーシティ・ハウス片平	30	18	48	平成24年度	他、研究者居室33室有
ユニバーシティ・ハウス長町	48	0	48	平成23年度	
ユニバーシティ・ハウス上杉	0	32	32	平成23年度	
ユニバーシティ・ハウス青葉山	376	376	752	平成30年度	
合　　計	799	921	1,720		

※ユニバーシティ・ハウスとは、国際化を牽引できる人材の育成、８人を1ユニットとする居住構成。
安心・安全・快適な生活環境などを基本コンセプトとした教育的施設であり、日本人と外国人の混住型学生寄宿舎です。

ちなみに、ユニバーシティ・ハウス入居者（2017年4月から2018年3月末までに退去した学生）に実施したアンケート集計結果によれば、その多くの意見は、**家賃が安く、サービス・設備が良いこと**。ユニバーシティ・ハウス入居前と退居時の変化（教育効果）として、**異文化理解に対する興味が増したこと。異文化交流に積極的になった、楽しくなったこと。英語や日本語に対するプレッシャーが減ったこと。英語や日本語が上達したこと**などの成果が挙げられていました。



半面、設置場所によっては、立地が悪く、通学に不便。キッチンやトイレの使用方法が汚いなど、共同生活におけるマナーが悪い入居者がいたなどの意見もありましたが、いずれも少数意見のようです。

また、本学には、この他に外国人留学生や外国人研究者が居住できる外国人専従の宿舎である「国際交流会館」があります。 総定員 **432人**の内訳について整理すると、以下のとおりとなります。

建　物　名　称	留学生（人）	研究者（人）	合計（人）	建設年度	備　　考
国際交流会館三条第一会館	220	34	254	昭和58年度	
国際交流会館三条第二会館	108	0	108	平成7年度	
国際交流会館東仙台会館	70	0	70	昭和47年度	
合　　計	398	34	432		

以上のとおり「ユニバーシティ・ハウス」と「国際交流会館」を合わせると、**外国人留学生 1,197人**、**外国人研究者 67人**の**総勢 1,264人**の外国人収容の宿舎施設を保有することになります。

さて、住居環境は整備されつつあるものの、実生活上での問題は何があるのでしょうか。ここでのリスクは何でしょうか、多くの人々が集まればそこにはリスクが現れると思われます。

ましてや多種多様な人種が集うユニバーシティ・ハウスにおいては、異なる文化、宗教、言語、習慣、環境などによって起こる個人的なリスクや集団的なリスク、また、もっと身近な具体的なリスクとしては、稼働状況（入居率や収支状況等）のリスクや生活上のリスク（交通安全上のリスク、感染症へのリスク、情報セキュリティへのリスク等）、また、近隣住民等とのリスク（町内会等地域社会とのリスク：騒音へのリスク、ごみの不法投棄などのリスク等）やその他潜在するリスクなど、多種多様であるリスクの洗い出しやそのリスクへの対応が必要と思われます。

これらの監査内容については、現在詳細は未定ではございますが、上記を含め包括的に確認させていただく予定としておりますので、ご対応の程、よろしくお願いいたします。

次回へ続く。こうご期待 「押忍！！！」

ᔓ･･ᔓ

このコーナーでは、皆様からの疑問・質問をお待ちしています。
日頃の業務の中でのちょっとした疑問（なんでこんな作業が必要なのだろう）や、
いまさら上司や先輩に聞けないけれど、実はよく理解できていないことなど、
いただいたご質問には出来る限り誠意をもってお答えします！
ご質問は、メール、ファックス、お手紙で！（匿名でも大丈夫です）

Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、**「週末のルーティーン」**と言うお題のようです。
いったいどんな話になることやら・・・。



はじめまして。7 月 1 日より監査室に異動して参りました目黒と申します。
現在、競争的資金の監査を行っておりますが、不慣れな点が多々ある中、
皆様には色々とご協力いただきありがとうございます。
今後ともよろしくお願いいたします。

さて、監査室に異動してきて最初に感じたのは、3 階まで階段を上るのがつらいということです。異動前の部署は 1 階で、トイレにも生協にも一番近い距離だったため、職場ではほぼ歩行せずに過ごしていました。そのせいもあって、3 階にある監査室はとても遠く感じ、階段を恨めしく思っていました。

しかし、このままではいけないと自分を奮い立たせました。3 階までの階段ごときで音を上げているようでは、数十年後には歩けなくなっているかもしれないと思い、体力づくりの第一歩として週末には必ず散歩をすることにしたのです。目的なくただ歩くというのは性に合わないと思い、約 2km 先にあるツ●ヤまで散歩することにしました。

目的地があると意外と歩くのが苦にならず、すんなりとツ●ヤへ到着しました。せっかく来たのだから、何枚か DVD を借りようと思い、大好きなミステリー系のコーナーへ行くと、懐かしいドラマや映画がたくさんあり、テンションの高まりに身を任せて大量にレンタルしてしまいました。中でも、「SP●C」シリーズにドハマりし、その日はもちろん、翌日もずっと DVD 鑑賞をして終わってしまいました。。。結果的に、普段の週末より運動量が少なくなってしまった気もしましたが、とりあえず歩いた達成感と DVD 鑑賞による充実感に満ち溢れていたため、よしとしました。



その週からは、歩いてツ●ヤに行き、前に借りた DVD を返却するとともに、また新しい DVD を借りるというルーティーンが完成し、今のところ毎週欠かさず行っています。そのおかげか、もしくは気のせいか分かりませんが、異動したばかりの頃より階段を上るのが少～しだけ楽になりました。今後もこのルーティーンを続けていきたいと思いますので、皆様おすすめの DVD がありましたらぜひ教えてください！

（P の弟子）

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめーる」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは...

【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室
022-217-4874（監査室長：菅原）
022-217-5680，4880（菅野、小原、深沢、目黒、瀧澤）

【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@grp.tohoku.ac.jp



メールマガジンの一部または全部を無断転載することを禁止します。
© 2010 Audit Office Tohoku University